

※Keyは大文字・小文字の区別があります。必ずKeyと同名を設定してください。
設定を認識できず、エラーになることがあります。

※Valueの型がstring型で、値の範囲が-の物は全て半角英数字、半角スペース、記号_が使用できます。又、128文字以内で設定してください。

Bluetoothデバイス定義設定(別ファイル)

main section

項目	説明	Key	Valueの型	値の範囲	デフォルト値	単位	項目省略
デバイスタイプ名	Bluetoothデバイスのタイプを識別する名前を設定します。 ※ここで設定した値が設定ツール上のデバイスタイプの候補として反映されます	deviceTypeName	string	-	-	-	×
アドレスタイプ	Bluetoothデバイスのアドレスタイプを設定します。	addressType	string	random public	-	-	×
ペアリング	Bluetoothデバイスとエッジノード間でペアリングを行うかどうかを設定します。	pairing	bool	true false	false	-	○
スキャンインターバル	接続の際のスキャンインターバルを設定します。 ※通常、設定は必要ありません。	scanInterval	number	4~65535の整数	3200	0.625ms	○
スキャンウィンドウ	接続の際のスキャンウィンドウを設定します。 ※通常、設定は必要ありません。	scanWindow	number	4~65535の整数	1600	0.625ms	○
接続パラメータ	コネクションのパラメータを設定します。 ※通常、設定は必要ありません。	connectionParameter	connectionParameter object	-	-	-	○
デバイスのデータ処理定義	Bluetoothデバイス固有の操作等を設定します。	processingTypes	array in processingType object	-	-	-	×

main sectionサンプル

```
{
  "deviceTypeName": "TISensorTag",
  "addressType": "public",
  "processingTypes": [
    ...
  ]
}
```

connectionParameter object sub section

項目	説明	Key	Valueの型	値の範囲	デフォルト値	単位	項目省略
minInterval	Connection Event Intervalの最低値	minInterval	number	6~3200の整数	32	1.25ms	×
maxInterval	Connection Event Intervalの最大値	maxInterval	number	6~3200の整数	80	1.25ms	×
latency	Slave latency	latency	number	0~500の整数	0	-	×
timeout	Supervision timeout	timeout	number	10~3200の整数	200	10ms	×

processingType object sub section

項目	説明	Key	Valueの型	値の範囲	デフォルト値	単位	項目省略
アクション名	固有操作を識別する名前を設定します。 ※ここで設定した名前が設定ツール上のアクションの候補として反映されます。	actionName	string	-	-	-	×
操作	固有の操作を設定します。	operations	array in operation object	-	-	-	×

processingType objectサンプル

```
{
  "actionName": "readHumidity",
  "operations": [
    ...
  ]
}
```

operation object sub section

項目	説明	Key	Valueの型	値の範囲	デフォルト値	単位	項目省略
操作	Bluetoothデバイスの操作を設定します。 notification: notificationでデータを取得する際に設定します。 read: キャラクタスティックをreadする際に設定します。 write: キャラクタスティックにwriteをする際に設定します。 indication: indicationでデータを取得する際に設定します。 sleep: 何もせず指定時間待機したい場合に設定します。	method	string	read write indication notification sleep	-	-	×
サービスUUID	Bluetoothデバイスの対象のサービスUUIDを設定します。	serviceUUID	string number	-	-	-	○ ※methodがsleep以外の場合は省略不可
キャラクタスティックUUID	Bluetoothデバイスの対象のキャラクタスティックUUIDを設定します。	characteristicUUID	string number	-	-	-	○ ※methodがsleep以外の場合は省略不可

書き込むデータ	キャラクターリストックに書き込むバイト列をbase64でエンコードした文字列で設定します。 ※methodがwriteの時のみ設定します。	writeBytes	string	-	-	-	○ ※methodがwriteの場合は省略不可
データ解釈	読み込んだbyte列を処理するための処理方法を設定します。 ※methodがnotification, indication, readの時のみ設定します。	dataInterpretation	Array in dataInterpretation object	-	-	-	○ ※methodがread, indication, notificationの場合は省略不可
sleep時間	何もせず待機する時間を設定します。 ※methodがsleepの場合のみ設定します。	sleepTime	number	1 - 3600	0	sec	○ methodがsleepの場合は省略不可
接続後1回のみ実行	Bluetoothデバイスと接続後に1度のみ実行し、繰り返したくない場合に設定します。 ※methodがindication, notificationの場合は、この設定は無視されます。 ※接続後1回だけwriteを行い設定を行いたい場合等に使用します。	onlyOnce	bool	true false	false		○

operation object sub sectionサンプル

```
{
  "method": "read",
  "serviceUUID": "XX:XX:XX:XX:XX",
  "characteristicUUID": "XX:XX:XX:XX:XX",
  "dataInterpretation": [
    ....
  ]
}
```

dataInterpretation object sub section

項目	説明	Key	Valueの型	値の範囲	デフォルト値	単位	項目省略
転送キー	Cloudサービスにデータを転送する際に、データの識別に使用するキーを設定します。	key	string	-	-	-	x
type	データ処理後の値のタイプを設定します。 ※処理タイプ: binaryを設定した場合は、この設定の値に関わらず必ずbytesとなります。	valueType	string	bool bytes uint sint double string	bytes	-	○
処理タイプ	データ処理のタイプを設定します。 plugin: Pluginファイルを使用してデータを処理します。 binary: データを処理せず読み取ったbytes列をそのまま転送します。	processingType	string	plugin binary	binary	-	○
plugin name	使用するPluginのクラス名を設定します。	pluginName	string	-	-	-	○ ※processingTypeがpluginの場合は省略不可
plugin method name	使用するPluginのメソッド名を設定します。	pluginMethodName	string	-	-	-	○ ※processingTypeがpluginの場合は省略不可

dataInterpretation object sub sectionサンプル

```
{
  "key": "temperature",
  "type": "double",
  "processingType": "plugin",
  "pluginName": "SampleSensorDevice",
  "pluginMethodName": "calc_temperature"
}
```